

## 平成 26 年度 学校経営計画及び学校評価

### 1 めざす学校像

「ゆるぎない追手門教育の練達」

- (1) 魅力ある教育力のさらなる向上（誰が教えても、何を教えてもナンバーワン教育の推進）
- (2) 伝統の継承と現代化への積極対応（次世代のリーダーを育てる『規律正しい進学校』）
- (3) 礼儀と礼節を重んじる、建学の理念に基づく人間形成教育の推進

### 2 中期的目標

#### (1) 魅力ある追手門教育を支える指導力の強化

引き続き「魅力ある追手門教育—高め合い、活用する力へ—」を目標とし、通年実施する研修授業体制を通してさらに指導力を高め、求められる教育成果を上げることができたといえる。

学院全体研修では「誰が教えても、何を教えてもナンバーワン教育の推進」をテーマに話し合い、研修授業体制と学年会の積極的活用を確認した。また日私小連全国教員夏季研修会では、国語と算数の公開授業を含む7部会の会場を引き受けるなど、本校教育の成果を積極的に発表した。

#### (2) 『志の教育』の実践

毎週実施している朝礼講話に心の教育・自校教育を採り入れ、心情面での教育推進を行っている。さらに毎年3学期にはすべての学年で校長による「志の授業」を行った。また、大阪城活動や清掃での縦割り活動を通じたリーダー教育を引続いて推進している。自校教育では創立記念日の取組みを重視するとともに、次年度の自校教育テキストの検討を開始した。

#### (3) 時代に即応した教育の推進

本年度は特に情報教育の充実を図るべく、教育工学室の児童用パソコンを一新した。また次代の情報端末の授業活用と実地研究を兼ねて、専任教員全員がタブレット端末を所持し、4教科を中心に授業実践を積み重ねている。国際教育に於いては、英語朝礼の内容充実を図るとともに、レシテーションコンテスト参加者による文化祭での成果発表に重点を置くものとする。環境教育では、教室のごみの分別や児童会環境委員会の活動、ポスターでの啓発活動などあらゆる機会を捉えて意識向上に努めている。

#### (4) 規律正しく安全な学校生活

私学としての本校教育の根幹を為すものであり、一定の成果目標については達成している。

しかし、さらに具体的で完全な成果を目標としたい。学校内外のルールの徹底と社会意識の向上が、規律正しい登下校と安全性が確立したけがの無い学校へと直結すると考える。今後も教職員全員の高い意識を維持する為に、規律正しさや安全について繰り返して確認し、児童に対して教職員自ら率先垂範していきたい。

#### (5) 積極的な児童募集

昨年度比11.2%の志願者増となった。今年度初めて、梅田駅でのイメージ広告を6月に行うほか、9月にも初めて新聞広告を掲載した。そして、イメージ広告を再掲する積極的広報も入試説明会参加者増につながった。追手門学院幼稚園との連携をいっそう密にしたことや多くの幼稚園や保育園で入試広報をきめ細かく実施していった効果もあった。また、在籍児童や保護者が満足する教育を日々行うことを、何よりも大切にしなければならないと考える。

### 【学校教育自己診断の結果と分析・学校関係者委員会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [平成26年11月実施分]	学校関係者委員会からの意見
<p>○外部アンケート結果について今年度も高い水準を維持できた。ただ、さらにより高い水準を目指すため生活指導や情報公開、入学を勧める割合について全教職員が真摯に捉え、適切な結果分析のもとで日々の教育活動に生かすべきだと判断している。</p> <p>○生活指導分野は、礼儀礼節を第一義とし全教職員のさらなる意識向上を図る。また、学年や学級で発達段階に応じて取り組むことで、きめ細かな指導を継続したい。</p> <p>○情報公開については、個人情報保護法を遵守することはもちろん、公開方法を工夫し、保護者ニーズに沿ったよりきめの細かい情報提供を行う。また、本年度より5年生でも中学校進学説明会を開催し情報提供を早める。場合により4年生にも内部中学校のオープンスクールなどの案内を行う</p> <p>○「愛校心の涵養」を新たな項目として加えた。そこで追手門学院が目指す「6つの教育の柱」～志の教育、心の教育、国際教育、自校教育、キャリア教育、一貫連携教育～の中の「自校教育」の実を上げる。具体的な指導を教育活動に取り入れ愛校心の涵養を図りたい。</p> <p>○保護者アンケートの回収率は97.9%と大変高い。これは保護者の協力度や関心度が高いと考えられる。また、各アンケート結果において保護者と教員の差異が小さく両者が同じ観点で教育活動を見ているといえる。</p>	<p><b>第1回（平成26年8月4日）</b></p> <p>○規律正しさ、礼儀正しさを大切に今後もがんばってもらいたい。⇒（礼儀礼節の指導は本校の第一義であり日々継続指導を行うこと回答）</p> <p>○先生方の教育水準のハードルを今後も高くして頑張ってもらいたい。⇒（教科指導、生活指導の両面で高い評価が出るよう今後も万全の態勢で臨むと回答）</p> <p><b>第2回（平成26年11月7日）</b></p> <p>○グローバル教育、英語教育などで目立つ存在になってほしい。⇒（英語カリキュラムを発展させることや授業数増などを検討していると回答）</p> <p>○学校での教育の成果を勉強以外でも出すことが大切ではないか。⇒（『善行を讃えて』『多読賞』『学院MVP表彰』など多岐に亘る表彰があることを説明）</p> <p><b>第3回（平成27年2月24日）</b></p> <p>○自分の子どもをしっかり教育して頂いたと感じる。⇒（これからも同じような評価がいただけるよう邁進すると回答）</p> <p>○第一志望の中学に進学できた児童が多かったことをうれしく思う。⇒（今後も同様の結果にはなるよう努力すると回答）</p> <p>○今後も礼儀礼節を重んじた教育をしてほしい。⇒（本校の教育理念や教育思想は変わることがなく『礼儀礼節』は第一義であると回答。）</p>

3 本校の取り組み内容および自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1 魅力ある追手門教育を支える指導力の強化	ア・意欲的、積極的活動を生かした授業展開の研究	ア・「誰が教えても、何を教えてもナンバーワン教育の推進」を目指し、算数の研修授業体制を全校で実施し、教育成果を上げる。	ア・算数科の研究授業を年2回実施。 ・日本私立小学校連合会教員夏季研修会夏季研修会での国語、算数の公開授業の実施。	ア・算数科の研究授業を年2回実施。研究、研修授業体制の確立により、授業力向上への意識向上が図られた。 ・日本私立小学校連合会教員夏季研修会で7分科会の会場校となり、国語・算数では公開授業が行われ約400人の来校者を迎えた。 ・公開授業後の研究会では他私学の教員から高い評価をいただいた。 ・今後も研修体制の充実と授業公開を行い授業力アップに努めたい。 ・次年度は国語科を重点研究教科とし研究授業を行う予定。
	イ・コミュニケーション力・表現力の伸長と活用 ウ・知識技能の活用推進	イ・文化祭での舞台発表や弁論大会を目指し、平常時からの授業での発表活動の推進を図る。 ウ・研究授業や研修授業を実施し授業改善をさらに進め、児童に自ら学ぶ姿勢を持たせる授業を推進する。	イ・発表力の向上。 ・発表場面を重視した授業の構築。 ウ・指導教員による若年教員の育成と研修授業の実施。 ・国語、算数の指導体制の整備。 ・基本事項の定着や明確な課題を設定した場を設定する。	イ・文化祭で2, 4, 5年による劇発表、1, 3年による音楽発表を実施。6年生による卒業演奏会の実施。弁論大会の実施。 ・各教科の教科目標である口頭発表や意見交換活動などの授業を推進した。 ・行事を通して人前で表現する喜びや工夫を学ばせた。 ・今後は表現技能を向上させるために細かな個別対応が課題と考える。 ・表現、発表を研究目的にした研修授業などを検討。 ウ・指導教員が教科指導や教材解釈を支援し、若年教員の研修授業などに成果が見られた。 ・計算大会と漢字統一テストを実施し基礎的知識の定着が図られた。 ・授業力を高める研究会が行えた。 ・今後も指導教員との連携を密にし、指導力や教材解釈を深めたい。 ・達成目標を明確にした基本事項定着テストの作成を検討したい。
2 志の教育の実践	ア・道徳教育の推進	ア・「志の授業」を学年毎に実施。 ・盲導犬を扱った映画会による心の教育の機会を設ける。	ア・教育理念「社会有為の人材育成」を通して「志の授業」を行う。 ・学用品供養祭実施。 ・道徳授業の充実。	ア・「志の授業」を実施し将来について考えさせた。 ・学用品供養祭や道徳映画会を実施し敬愛の心を育成した。 ・来年度も学用品供養祭を実施し敬愛の心を育成したい。 ・今後も教科書や副読本以外の手立ても検討していく。
	イ・リーダー教育の推進 ウ・自校教育の推進	イ・大阪城活動や清掃での縦割り活動によるリーダー教育の推進。 ウ・朝礼の充実 ・伝統行事の充実	イ・大阪城活動の実施 ・なかよし下校の実施。 ・清掃での縦割り班の編成。 ウ・創設理念を説く。 ・行事の目的の理解促進。 ・学校史について指導する。	イ・年3回の大阪城活動で縦割り活動ができた。 ・なかよし下校や清掃活動で上級生が下級生を指導した。 ・今後も縦割り活動を継続。新しい取り組みにもチャレンジしたい。 ウ・校長や週番教員の訓話と伝統行事の目的を指導。 ・中学年社会科で周年記念誌を活用した授業。 ・今後も修学旅行で創設者誕生地訪問を継続。 ・次年度以降も伝統行事の更なる充実と発展を図りたい。
3 時代に即応した教育の推進	ア・情報教育	ア・情報教育を推進。 ・タブレット端末を利用した授業実践の研究。	ア・パソコンを使った授業の確立。 ・タブレットを活用した授業展開の研究。	ア・タッチタイピング習得とインターネットの活用を目標に授業を進めた。 ・アップルTVで動画や静止画を提示し授業に役立てた。 ・児童会情報委員会がAV機器を利用した映画会などの活動を行った。 ・児童用コンピュータの更新と画像素材やアプリの選定を進めたい。
	イ・国際教育 ウ・環境教育	イ・英語授業の充実。 ・英語朝礼の実施。 ・国際交流行事の実施。 ・国際交流行事の計画と実施 <small>○オーストラリア ブリスベン 平成26年7月23日～31日 ○アメリカ合衆国 ハワイ 平成27年3月23日～31日</small> ウ・省エネ委員会の活動促進 ・児童会の環境委員会の活動促進	イ・ネイティブティーチャーと日本人教員を配置した授業展開の構築。 ・ネイティブティーチャーとの挨拶と英語朝礼。 ・国際交流行事を通して国際教育を進める。 ウ・前年度同月比で電気、ガス、水道の消費量が下回る。 ・各室での紙の分別を行う。	イ・学級を2分割し英語ネイティブと日本人教員による授業を実施。 ・ネイティブティーチャーによる校門での出迎えや英語朝礼が行われた。 ・国際交流事業を通して外国の文化、風習についての学習を充実させた。 ・英語教員の指導力向上のため研究授業を実施。 ・ネイティブティーチャーが身近に感じられている。 ・オーストラリア交流行事とハワイ国際交流行事が計画通り遂行された。 ・今後の英語授業数増をふまえたカリキュラムと指導体制を検討。 ・2015年の国際交流行事の継続とオーストラリア姉妹校と締結10周年の記念事業の計画を進めている。 ウ・電気、ガス、水道の消費量をグラフ化して意識改善し節約に繋がった。 ・紙の分別収集の意識改善がずいぶん進んでいる。 ・今後も電力、水道消費量の提示と児童会の省エネ運動の強化を行う。
4 規律正しく安全な学校生活	ア・礼儀礼節の指導	ア・発達段階を踏まえた「あいさつ」「マナー」「規律」の指導。	ア・礼儀礼節の指導。 ・朝礼で行動の訓練実施。 ・和洋に通じるマナー指導。	ア・朝礼、学年集会、HRで「礼儀・規律」指導と行動訓練の実施。 ・「礼法」の授業と「小さな紳士、淑女」としてのマナー教育の実施。 ・実際の場面で正しい行動が取れるよう指導を継続。
	イ・安全指導と対策	イ・安全指導の推進。 ・登下校中の安全対策とマナー教育。 ・緊急下校訓練となかよし下校の実施。	イ・安全指導の実施。 ・緊急下校訓練の実施。 ・なかよし下校の実施。	イ・年2回の緊急下校訓練となかよし下校を実施した。 ・大雨などによる緊急下校時に訓練が役立った。 ・危機管理意識や縦割りの助け合いの気持ちを育成することができた。 ・今後も安全指導やマナー指導と危機管理意識を向上させる指導を継続。
	ウ・けがの無い学校の体制づくり	ウ・廊下や教室での過ごし方の指導。	ウ・廊下の歩行指導。 ・雨の日の過ごし方の指導。	ウ・規律正しく安全な学校生活について、意識向上に努めた。 ・室内遊びの環境を整えた。 ・安全対策の徹底により、昨年比で1割近くけがの数が減っている。 ・雨天時の室内遊びを指導し成果を上げた。 ・今後も環境整備をすすめると安全について意識向上を図りたい。

5 積 極 的 な 児 童 募 集	<p>ア・入試広報活動の活性化</p> <p>イ、学校説明会などの開催</p>	<p>ア、広報ツールの充実</p> <p>イ・学校説明会、公開授業、施設見学会の実施。</p>	<p>ア・コンセプトブックの作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレットの作成。</li> <li>・ポスターや新聞広告、イメージ広告の作成。</li> <li>・ホームページの充実。</li> </ul> <p>イ・幼稚園などでの講演会の実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月と9月学校説明会の実施。</li> </ul>	<p>ア・新コンセプトブック、リーフレット、ポスターを作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市中にイメージ広告掲出、新聞に入試について案内広告を掲載した。</li> <li>・前年度比志願者1割強の増となった。</li> <li>・学校説明会でのアンケート結果では約30%が「広告を見た」と回答しており成果は認められた。</li> <li>・次年度についてもイメージ広告や新聞広告を継続。</li> </ul> <p>イ・幼稚園などでの教育講演会を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月公開授業約500人、9月学校説明会約400人の来校者があった。</li> <li>・今後も幼稚園等での教育講演会による広報活動と学校説明会を継続。</li> </ul>
---	---	---	---	--